

平成28年度琴清苑事業報告・決算報告（抜粋）

総括

平成28年度は、加算再取得や利用率の上昇を目標として事業を行ってまいりました。6月より日常生活継続支援加算を再取得することが出来ました。又、退所者が前年度より約半数に減り、施設利用率は97.79%と前年より1.14%アップし、利用率が上昇しました。短期生活介護事業もショートステ利用率が43.79%と1.79%アップし利用率が上昇し、施設収入の増加につながりました。しかしながら入所申込者は常に一桁の状況が相変わらず続いており、地域全体の入所待機者減少と重なり利用率の維持は次年度以降も厳しい状況が続いております。安定した計画的な経営をして行く為に、今年度も経費の節減を図りながら運営を行ないました。結果として、前年度決算よりも収支が安定してまいりました。

今年度の研修につきましては、新任・中堅等数々の研修に参加して個人のスキルがアップしてまいりました。今後も職員の資質が向上して行ける様に継続してまいります。又、個別面接につきましても目標設定・初回面接・中間面接・最終面接を行ないながら、職員の資質向上や質の高いサービスが提供出来る様に努めてまいりました。キャリア段位についてもアセッサーが新たに1名誕生し、次年度前半にキャリア段位取得者が誕生する予定です。

施設整備として地下貯蔵タンクの改修を行ない、流失事故防止対策を図り、法律に適した改修を行ないました。介護保険請求に使用しているコンピューターソフトの更新も行い、スムーズな事務の遂行を継続してまいりました。少ない予算の中で効率的な整備を行う事が出来ました。

地域福祉サービスについても、利用者負担額軽減制度を再開して地域サービス向上に努めさせて頂きました。福祉避難所の提携は次年度以降の課題として残されております。なお各部門については以下のとおり実施しました。

※ 詳細は事業報告書をご一読ください。

財産目録		平成29年3月31日
資産・負債の内訳		琴清苑
I	資産の部	***
	1. 流動資産	***
	流動資産合計	100,958,063
	2. 固定資産	***
	固定資産合計	553,772,787
	資産合計	654,730,850
II	負債の部	***
	1. 流動負債	***
	流動負債合計	18,161,009
	2. 固定負債	***
	固定負債合計	39,648,758
	負債合計	57,809,767
	差引純資産	596,921,083

拠点区分貸借対照表			平成29年3月31日
			琴清苑会計
		借方	貸方
	流動資産	100,958,063	
	固定資産	553,772,787	
	資産の部合計	654,730,850	
	流動負債		18,161,009
	固定負債		39,648,758
	負債の部合計		57,809,767
	基本金		201,587,727
	国庫補助金等特別積立金		41,806,159
	その他の積立金等		353,400,000
	次期繰越活動収支差額		127,197
	純財産の部		596,921,083
	負債・純財産の部合計		654,730,850

拠点区分資金収支計算書			平成29年3月31日
(自)平成28年4月1日 (至)平成29年3月31日			琴清苑会計
勘定科目			
決算の状況	事業活動	事業活動収入計①	366,559,356
		事業活動支出計②	371,215,178
		事業活動資金収支差額③ (①-②)	-4,655,822
	施設整備	施設整備等収入計④	0
		施設整備等支出計⑤	2,769,120
		施設整備等資金収支差額⑥ (④-⑤)	-2,769,120
	その他活動	その他の活動収入計⑦	23,000,000
		その他の活動支出計⑧	3,230,606
		その他の活動資金収支差額⑨ (⑦-⑧)	19,769,394
		予備費 (⑩)	0
		当期資金収支差額合計⑪=③+⑥+⑨-⑩	12,344,452
	前期末支払資金残高⑫	71,320,922	
	当期末支払資金残高⑬ (⑪+⑫)	83,665,374	

※ 会計方式は平成24年6月に「新会計基準」へ移行しています。また、監査報告書はHPでご確認ください。